

様々な社会課題の解決の一助に！ 「全てのレジに募金箱を設置」 全国で約6,000台 イトーヨーカドー

2016/5/4

セブン&アイ HLDGS.

CSRアクション

イトーヨーカドーでは、今年の3月1日(火)から、全国の店舗のほぼ全てのレジ約6,000台に募金箱を設置し、年間を通じてお客様・従業員へ募金を呼びかける活動を開始しました。総合スーパーでは初となるこの通年を通じた募金は、3か月単位でさまざまな社会課題解決の支援を目的に展開します。

小岩店・大井町店では、全店舗での実施に先立ち、昨年6月から試験的に全レジでの募金を実施。盲導犬や途上国の女の子への支援など、さまざまな社会課題をテーマにした募金活動を展開しました。

また、小岩店では昨年12月～今年2月までの3ヶ月間、店舗のある地域に役立てていただけるように江戸川区緑化推進事業への募金を実施しました。

さらに、3月からはイトーヨーカドー全店舗で、日本政府が立ち上げた「子供の未来応援基金」を開始しました。微力ですが子どもの貧困問題の解決に向けた一助になることを強く期待しています。



イトーヨーカドー
小岩店 店長
関 味早

小岩店は江戸川区へ、大井町店は品川区へ集まった募金をお届けしました。



江戸川区緑化推進事業へ
20,526円を寄付(小岩店)



品川区地域振興基金へ
26,387円を寄付(大井町店)

3か月単位でさまざまな社会課題をテーマに募金を展開しています。

盲導犬募金
一頭でも多くの盲導犬が
社会で活躍できるように、
ご協力をお願いします。
6月30日まで

全国盲導犬施設連合会

世界の女の子に、生きていく力を。

途上国の女の子への教育支援に
ご協力ください。

公益財団法人アラン・ジャパン
11月30日(月)まで

II Girl

夢を、貧困に
つぶさせない。
子供の
未来の
応援基金

平成28年5月末まで

内閣府 × イトーヨーカドー

